



新本っ子

学校通信 No. 17
令和3年 7月発行
新本小学校
令和3年7月15日

【学校教育目標：豊かな人間性をもち、実践力のある子どもを育成する】

新 自分で考える子 **本** 本気で取り組む子 **義** きまりを守る子 **民** みんな仲良く元気な子

～大切な命を守るために～

今週は、夏休みを前に、全校児童を対象に、命を守るための学習が実施されました。外部機関から講師の方を招いて実施された学習活動を紹介します。

交通安全教室



12日（月）、市の交通政策課の方2名を講師に交通安全教室を実施しました。当日は、低・中・高学年ごとに、自転車の安全を中心にご指導いただき、ルールについては、「自転車は車と同じ、左側を走ること」「危険な運転をしないこと」を確認しました。

また、低学年ではゲームやクイズの形式で「止まることの大切さ」「運転する際の危険予測」についてを具体的に学びました。中・高学年では、映像を交え、「ながら運転の危険性」「事故を起こした時の責任」などを学び、自分のこととして真剣に考えていました。自転車は、身近でとても便利な乗り物ですが、危険な運転による交通事故も多く発生しています。夏休み前に自転車の安全について考えるよい機会となりました。

保護者の皆様には、交通安全教室に際し、自転車のご準備をありがとうございました。雨天のため、自転車が使用できなかったこと、すぐにお返しできなかったこと、運搬にご負担をかけたこと等、大変申し訳なく存じます。心よりお詫び申し上げます。

防犯訓練・防犯教室



14日（水）の3校時、総社警察署生活安全課からスクールサポーターの重政さんをお招きし、不審者対応の防犯訓練と防犯教室を実施しました。防犯訓練では不審者の学校侵入を想定し、事前の依頼で重政さんに不審者役になっていただき、110番通報でパトカーに出動いただくなど有事の際を設定し、臨場感をもって行いました。

防犯教室では、下校時に不審者に声をかけられた時の対処の仕方について、教職員、児童で2つのパターンのロールプレイ（役割演技）を行い、正しい対処の仕方を全員で確認し、不審者遭遇の際の合言葉「いかのおすし」も交えてご指導いただきました。

不審者により、小・中学生が被害者となる事件や事故が大きな問題となっています。こうした訓練や学習を大事に積み重ねる中で、危機や危険に対する回避や対応の能力を高めていきたいと思えます。

社前祭(義民祭祭事)に6年生が代表参加

今年の義民祭は祭事(社前祭)のみ執り行われ、小学校参加行事は中止となりました。そうした中、「学校代表として、社前祭に参加したい。」という願いが6年生からあがりました。総意を伝えたところ、義民奉賛会の方からもご快諾いただき、17日(土)の社前祭(午後6時開始)には、6年生全員が参列することとなりました。

明日に備え、本日は義民社前で、作文発表の練習を行いました。発表からは義民四人衆やふるさと新本に対する感謝や愛情の気持ちが強く感じられました。

明日(17日(土))も学校(児童)代表として、立派な姿で式に望んでくれることと期待しています。